

大野ダム建設反対署名

大野ダム建設反対署名

2760人分、県に提出

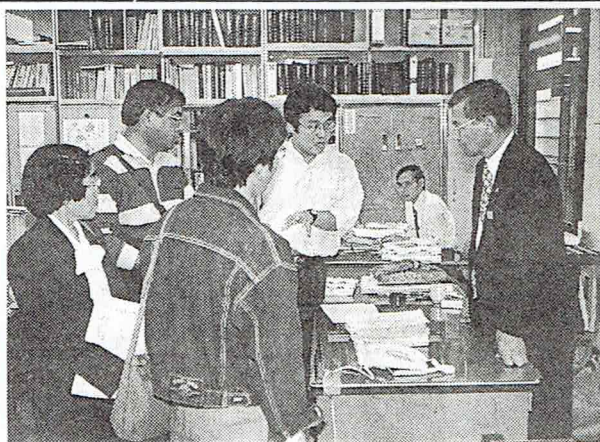
県の多目的ダム「大野ダム」川・大野ダムを考える流域住
の建設計画が進んでいる都幾 民の会（渋谷登美子代表）
川村大野の住民らの会「都幾」の代表者が二十二日、浦和市

河川改修のありようの 見直しを求めています。

都幾川大野ダムの問題
槻川・都幾川の土手を
桜と芝生にする計画に、
反対していきます。

の県庁を訪れ、ダム建設に反
対する二千七百六十人分の署
名簿を、土屋義彦県知事あて
で県土木部ダム砂防課に提出
した。
同会は都幾川村や都幾川の
下流の東松山市、嵐山町の住
民らがメンバーの市民団体。
この日、県庁を訪れた渋谷さ

んら四人は記者会見し「大野
ダムは、水利権を得るための
コストと洪水調節のためのコ
ストが、県内のほかのダムと
比べても高く、税金の無駄遣
い。また、ダム建設予定地は
県の防災計画で地滑りが起き
やすい区域に指定されてお
り、地質調査結果では、ダムが
できて水がたまれば水圧と地
下水位の上昇で地滑りが起き
る可能性を捨てきれず危険。
対策工事をすれば、約百二十
億円とされる建設費はさらに
膨れ上がる」と述べた。
県ダム砂防課の小林寿朗課
長は、反対署名について「組
織として対応し、上にあげた
い」と話した。



県が建設を計画している都幾川村大野の多目的ダム「大野ダム」の建設に反対する署名を提出する同村住民ら＝22日、浦和市の県庁

埼玉県長期ヴィジョン構想（案）のなかには、比企地区を含む西部複合都市圏の施策展開の方向という下記の文章があります。埼玉県に見直し要望の意見書を送りました。

さくらをテーマとして、森林の保全、活用、緑化思想の高揚、文化の振興
目的としたさくらの郷の整備をすすめます。

この地域一帯を「さくらの郷」として整備していくと
いうのです。さくらによる森林保全、緑化思想は、
生態系をこわします。川の土手沿いにさくら並木をつくる
ことは、嵐山でも好まれています。花見のための河川改修
で、桜と芝生の土手にして、野鳥の生息地を奪っています。

12月議会は
9日からです。
11日、12日が
一般質問です。